農水省メールマガジン『農村ふるさと保全通信』第139号

|  |  |
| --- | --- |
| お知らせのタイトル | **農水省メールマガジン『農村ふるさと保全通信』第139号が発刊されました** |
| 概　　要 | 農水省が平成２８年７月１５日に創刊した「農村ふるさと保全通信」は、多面の活動組織のネットワーク形成や、国民の皆さんへの理解醸成を推進することを目的としたメールマガジンです。多面的機能支払の活動組織の紹介や、地域資源保全の新技術などの情報を月1～2回程度配信しています。（最新号は2024.7.19発刊の第139号です。）バックナンバーについては、農水省のＨＰよりご覧になれます。 |
| 内　　容 | 　第１３９号の目次１．活動組織の活動紹介☆地域保全会（福島県）☆資源向上支払交付金（長寿命化）を活用した水路整備を直営施工で実施しています！この活動を通じて、地域の団結力と協調性が高まりました！☆農地・水・環境保全管理協定運営委員会（沖縄県）☆大雨が予想される際に、水路等の見回りや清掃をしたり、ため池の水位を調整したりすることで農地を浸水被害から守っています！２．活動組織へのインタビュー☆みんなの会（和歌山県）☆大学生が共同活動に参加してくれることで、活動組織のメンバーの負担が減るだけでなく、地域の方が元気づけられています！代表の方にインタビューを行いました３. 活動組織の活動の啓発・普及紹介☆地区農空間保全協議会（大阪府）☆　　小学校の農業体験や中学校の「お仕事体験」、さらには都市住民の受入れイベントを通じて、様々な世代の方に農空間の多面的機能や共同活動について理解を促しています！【編集後記】　以　　上 |